

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	3	コロナウイルス感染症が流行し始めてから、現在も書面開催が続いている。 実際に来ていただいて開催していた時は、言葉で詳しく説明したり、補足したりできて、伝わりやすかった。また、意見、要望、質問に対しても、すぐに返答ができ、それに対して反応も確認することができていた。書面開催だとそれが難しい。	来ていただいたの開催はまだ考えていない。 報告の内容や、回答しやすい回答票の工夫、返答の仕方を見直す。	①令和4年度分を見直す ②令和5年度5月開催分について検討する 1・内容の見直し(書面をみたくなるような内容) 2・回答しやすい回答票の工夫(職員に家族の立場になってもらい検討する) 3・回答が多く得られるようになったら、返答の仕方を見直す	12 か月	
2	10	コロナウイルス感染症が流行し始める前は、外部の研修に積極的に参加する職員もいた。現在は、全く参加しておらず、ZOOM開催研修も参加していない。	まずは、内部研修を充実させたい。	①令和5年度の内部研修計画を前年度を参考にせず、職員みんなが学びたいこと、必要な事をピックアップして計画作成する。 ②計画に沿って、担当を割り振る。 ③毎月、担当と管理者が事前打ち合わせを行う。 ④実施後、振り返りを参加者全員で行う。	12 か月	
3	13	サービス担当者会議前に、医師や薬局、関係者からの聞き取りをしているが、それが書面に反映されていない。	具体的に聞き取りができ、それが記録として残るように工夫する。	①医師、薬局、関係者からの聞き取りを記入する用紙を作成。 ②医師、薬局から直接記載してもらえる様式を作成。 ③医師、薬局へ様式の説明・協力依頼 ④用紙活用し振り返り	6 か月	
4	15	看取り介護について振り返りをしていたが、だんだんと時間がとれないという理由でしっかり振り返りができないことが増えている。	看取り介護とその他の退居(入院、在宅復帰、転居など)すべて振り返り、次に活かしたい。	看取り介護もその他の退居も全て管理者と入居者担当がとりまとめる。 ①振り返り用紙の見直し ②家族聞き取りの用紙見直し ③振り返りのまとめをどのように全員に伝えるか、伝達方法の見直し	12 か月	
5					か月	

注1)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2)項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】

実施段階		取 り 組 ん だ 内 容 (↓該当するものすべてに○印)
1	サービス評価の事前準備	<input type="radio"/> ①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
		<input type="radio"/> ②利用者へサービス評価について説明した
		<input type="radio"/> ③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
		<input type="radio"/> ④運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
		<input type="radio"/> ⑤その他()
2	自己評価の実施	<input type="radio"/> ①自己評価を職員全員が実施した
		<input type="radio"/> ②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
		<input type="radio"/> ③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
		<input type="radio"/> ④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
		<input type="radio"/> ⑤その他()
3	外部評価(訪問調査当日)	<input type="radio"/> ①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		<input type="radio"/> ②評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		<input type="radio"/> ③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
		<input type="radio"/> ④その他()
4	評価結果(自己評価、外部評価)の公開	<input type="radio"/> ①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
		<input type="radio"/> ②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/> ③市区町村へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った(予定である)
		<input type="radio"/> ④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/> ⑤その他()
5	サービス評価の活用	<input type="radio"/> ①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
		<input type="radio"/> ②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)
		<input type="radio"/> ③「目標達成計画」を市区町村へ説明し、提出した(する)
		<input type="radio"/> ④「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)
		<input type="radio"/> ⑤その他()